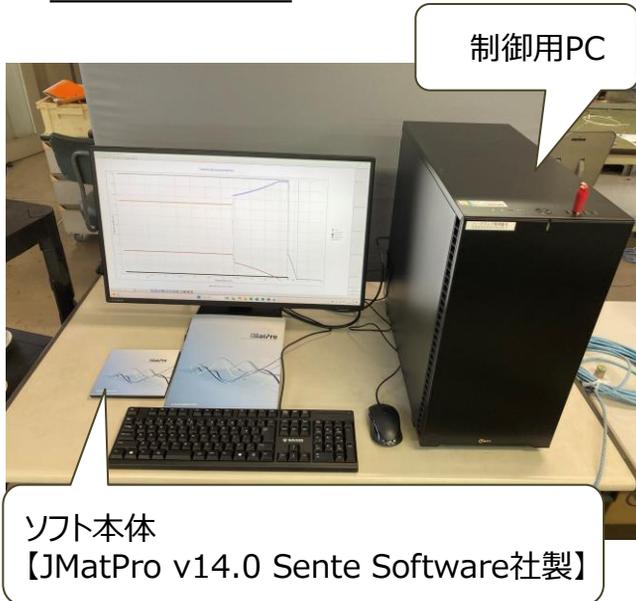


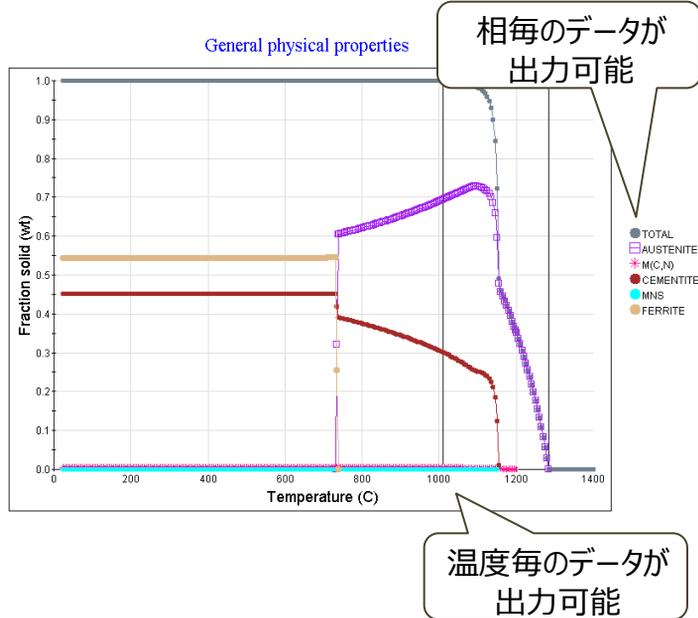
鋳鉄の物性値計算ソフト

■ 鋳鉄の高温物性値(熱伝導率や固相率、密度など)を、
化学成分から計算できるようになりました！

■ システム構成



■ 計算結果の一例



■ 特徴

・化学成分(C、Si、Mn、Pなど)の情報があれば、25～1,400°Cの温度範囲における鋳鉄の凝固による物性値の計算できます。

物性値は、固相率、密度、モル体積、熱伝導率、液体粘性、液体拡散率、比熱、潜熱、ヤング率、せん断弾性係数、体積変化、電気抵抗、体積弾性率、表面張力などが温度ごとに出力できます。

固相率、密度及びモル体積は現れる相毎にも出力可能です。

熱伝導率、ヤング率、体積弾性率及びせん断弾性係数は黒鉛形状を指定して計算できます。

■ その他

・鋳造CAEの他に、高温部材の寸法変化量の見積りなどにも活用できます。

・当センターでは鋳鉄用の他にアルミニウム合金用も所有しています。

鋳鉄・アルミニウム合金の物性値についてのご相談は、気軽にお声がけください。

これらの機器は公益財団法人JK Aの
競輪の補助を受けて購入したものです

